

学部 / 看護専門領域 / 健康・疾病・障害の理解

科目コード：120120

疾病・障害論 I A (急性期) Diseases and Disorders IA

担当教員	多久和 典子 齊藤 光和 栗田 昭英 岡島 正樹 田村 昌也 伴登 宏行 川浦 幸光				
実務経験					
開講年次	2年次前期	単位数	1	授業形態	講義
必修・選択	必修	時間数	30		
Keywords	外科医療 周手術期管理 救急・災害医療 急性重症患者 心血管外科 呼吸器外科 消化器・腹部外科				
学習目的・目標	外科的治療（手術）の対象となる疾患・障害、急性重症患者の病態と対処についての基本を学ぶことを目的とします。具体的には、以下の3つの大きな学習項目を修得することを目標とします。（1）外科的治療の原則と特色、侵襲を受けた生体の反応、周手術期管理（清潔操作と感染管理、呼吸・循環管理、体液管理、麻酔・疼痛管理）についての要点、（2）さまざまな原因による急性重症患者の病態、アセスメントのしかた（病歴・症状・徴候・検査所見）、治療・ケアのポイント、災害医療、（3）心血管外科、呼吸器外科、消化器・腹部外科、小児外科、移植医療の各論（各疾患の病態・症候・検査・治療と看護の要点）。				
授業計画・内容					
回	内容				
1	侵襲と生体反応				
2	手術と周手術期				
3	麻酔と術中管理				
4	術後合併症と術後管理				
5	体液・代謝の異常・中毒とその対応				
6	外傷、熱傷、熱中症、体温異常とその対応				
7	心肺停止状態への対応、災害医療とトリアージ				
8	ショック・急性循環障害への対応				
9	心血管外科				
10	呼吸器外科				
11	消化器外科（1） 上部消化管				
12	消化器外科（2） 下部消化管				
13	消化器外科（3） 肝胆膵				
14	急性腹症				
15	小児外科、移植医療、脳死				
教科書	系統看護学講座別巻「臨床外科看護総論」・「臨床外科看護各論」・「救急看護学」（医学書院）				
参考図書等	病気がみえる Vol. 1 消化器, Vol. 2 循環器, Vol. 4 呼吸器, Vol. 8 腎・泌尿器（メディックメディア） 看護のための臨床病態学（南山堂） 看護師・看護学生のためのレビューブック（メディックメディア） なるほどなっとく解剖・生理学（南山堂） なるほそなっとく病理学（南山堂）				
評価指標	成績評価対象者：出席2/3以上・レポート提出。試験結果 100%で評価する。				
関連科目	疾病・障害論IIA・IIB・IIC・IB、人間機能学I・II・III、人間病態学I・II、フィジカルアセスメント、看護学の各科目、臨床薬理学、臨床栄養学、人類生物学				
教員から学生へのメッセージ	外科的疾患・障害を持つ患者や急性重症患者の看護に必須な基礎知識を獲得します。急性重症患者の治療の原則は「先手必勝」です。皆さんの学習も「先手必勝」とするため、予めテキストを読んでおくことが必要条件となります。さらに、講義で学習したことを復習し、繰り返し学習により自分自身のものとしてください。もしも自分や家族が患者になったと仮定して、看護してもらいたいと思うような看護師を目指して学習しましょう。				